

令和5年度第2回ネイパル厚岸運営協議会 議事録

日時	2024.03.12 16:00~
場所	ネイパル厚岸（こぐま）
参加	<p><ネイパル厚岸事務局> 三間、清水、大槻</p> <p><運営協議会委員> 酒井 宏人氏（厚岸町教育委員会生涯学習課） 蠣崎 浩一氏（厚岸中学校長） 安部 新路氏（厚岸小学校長） 安藤 義秀氏（厚岸町観光協会事務局長） 河内 直子氏（Amamo Works） 工藤 吉治氏（認定NPO法人霧多布湿原ナショナルトラスト事務局長）</p>

発言者	内容
三間	本日はコンキリエ加藤支配人、厚岸町生涯学習課川越課長が欠席ですので、私の方で議事進行を行います。
三間	本日の欠席者は、加藤支配人、川越課長、B&G海洋センター千葉所長、北海道大学臨海実験所仲岡所長、海事記念館菅原館長となっています。また、川越課長に代わって厚岸町教育委員会生涯学習課酒井さんにお越しいただいています。
三間	<p>それでは早速、議事1、活動報告についてです。</p> <p>内容は、令和5年度の主催事業、利用人数、販促活動について、それぞれ説明をさせていただきます。</p>
三間	<p>別紙1をご覧ください。令和5年度主催事業についてです。</p> <p>現在14番目の冬だべさまで終了しており、今月23日にデジタルキャンプを行って全15事業が終了します。</p> <p>前回の運営協議会の中でも出ていたように、主催事業が利用人数の充足に繋がるキーだとお話が出ていた通り、今年の参加充足率は138%となっています。</p>
	<p>続いて、繁忙期に行った道教委依頼のアンケート「利用者満足度調査」の結果について昨年底かった「職員の対応」と、「全体的な感想について」の評価が上がっています。昨年はネイパル6施設の中で下から2番目でしたが、今年は足寄と並んで1位2位との結果になりました。</p> <p>（資料の文字が小さく見づらそうにしているので）次回の資料はA3で用意しますね。</p>

	<p>続いて、利用者推移です。どのグラフも昨対比となっています。</p> <p>【日帰り】→日帰りが無料なこと、またマシジムを行っているおかげで日帰り利用者数は、毎月固定されています。</p> <p>【宿泊】10月以降は主催事業で人数をまかなっています。冬は人数が減るので、冬の楽しさを知ってもらって来てもらわなければと考えています。</p> <p>ただ、4項目（日帰り、宿泊、延べ宿、延べ利）とも利用人数は昨年度より増加しています。</p> <p>今年度は現在14828名なので、このまま15000名を超える予定ですが、来年度はコロナ前の20000名越えを目指したいと思います。</p>
清水	<p>足りなかった部分の補足をしますと、</p> <p>前回もお配りしたPRチラシにプラスで、秋冬用のPRチラシも作成し、そちらには野外炊事、アウトリーチの復活を大々的に周知しました。</p> <p>また秋冬の新規プログラムを1枚目に記載してます。</p> <p>主催で行ったプログラムを受入れ事業のパッケージにしていこうと準備しています。</p> <p>また、運動系のプログラムは、高齢者対象でも行っていて、社会福祉協議会に依頼されて行いました。</p> <p>あとは参考として、ネイパル厚岸のアクティビティ一覧も資料につけています。主催を連発するには上限があるので、サークル、ボーイスカウト、子ども会にもコロナ前のように戻ってきてもらいたいため、様々なプログラムを出しています。ここに足りない部分のアクティビティがあれば出してもらえたら有難いです。</p> <p>ネイパルで提供している野外活動は、森で探すものが多いため、子供たちが見つからなかったらどうしようとなってしまうたり、探すことに集中してコミュニケーションを高めることができなかつたりするので、</p> <p>そこで、自然を感じるプログラム「フィールドビンゴ」を作っています。</p> <p>紙漉きも新年度やってみようとトライしているところです。費用対効果もあるので、実装されるかは確実ではないですが、現在協議中です。</p>
三間	<p>以上を踏まえてご意見いただければと思いますが、</p> <p>河内さんいかがですか？</p>
河内	<p>昨年度に比べて、利用者も増えていて頑張っているなと思います。</p> <p>ただ、主催のマックスのキャパがリミッターになっているので、リミットを外すなにかがあればいいなと思います。</p> <p>海のレスキューも50人いたのに抽選になって切ってしまったと思いますし。</p> <p>それから、町内参加が少ないのも気になります。</p> <p>30名集めて1人しか町内参加がないとか、300名集めた日帰りで1割しか町内参加者がいないとか。</p>

三間	<p>ネイパルのキャパ的にはもっと受け入れることができますが、安全面においてボランティア1名に対し5名の子供にしています。</p> <p>事業によってもボランティアの集まりはまちまちで、10人来るときもあれば4人しかないときもあるし、基本は公立大生が来てくれるのですが、社会人ボラも遠くから来てくれたりしてます。</p> <p>人数を増やすというより、一人で見れる子供の人数を6~7人に増やせるように、スキルをあげようと思っています。今年度はボランティアセミナーを開催しますので、そこでスキル能力をあげる予定で考えています。</p>
河内	<p>ボランティアの人数増やせたらいいですね。一人あたりのキャパをあげるよりは現実的ですし。</p> <p>そのリミットが外せるともっと利用が増えるのと思います。</p> <p>安全が第一なので、無理はしないほうがいいですが。</p>
三間	<p>ありがとうございます。工藤さんいかがですか？</p>
工藤	<p>参考になるメニュー（アクティビティ）は有ります。</p> <p>12月に東京とかの人が来るような、全国ワーケーションステイを行ったり、今リモートで仕事ができるので、どこでも仕事できるんですね。北海道は豊かな自然環境があるので道外からもそういう人が来ます。そして、今森の香りが注目されているんですね。成分にリラクゼーション効果があるという効能も実証済みですし、うちにも蒸留器がありまして、森の探索と、それプラスそういったプログラムをやっていたり。トドマツ北海道にしかないの、道外の人にはウケるのでそれを活かすのはどうですか？</p> <p>浜中よりもネイパルの周辺の方がトドマツも豊富ですし、環境はとていいと思います。</p>
工藤	<p>あとは冬の取り組みについてですが、せっかく国定公園になったので、その自然をもっと発信したり、あとは食とつなげるとか。</p> <p>できるかどうかはあれですが、冬のキャンプ等もいいのでは？</p> <p>ボランティアはうちでは、学校現場との連携をおこなってしまして、先ほど公立大に声掛けしているとおっしゃっていましたが、未来の先生ということで、教育大にも声をかけたらどうですかね？</p> <p>（湿原センターには）文教大学の子も来てる、東京産業大学も来てるし、そういうボランティアの受入れもありなのでは？</p> <p>あとはやっぱり国定公園の考えての集客も考えてはどうですかね？</p>
工藤	<p>うちもおんなじ悩みを持っているし、ネイパルとは点でなくて面で連携していきたいですね。点ではなく、面で。</p>
三間	<p>ありがとうございます。安部校長はいかがですか？</p>
安部	<p>料金はここ（PRチラシ）に書いてある料金ですか？（三間：そうです）</p> <p>、、なるほど。食事の料金は他のネイパルと足並みそろえてみてはどうですか？</p> <p>料金を低くすれば満足度が上がるのでは？</p>

三間	<p>ネイパル深川、森は直営でやっているのですが、うちは委託なので、金額はなかなか関与できないんです。</p> <p>日総さんに委託してて、食材もSDGsの観点から多めに用意せず、毎回廃棄という対応をしている。</p>
安部	それって様々な業者との入札をやったうえで日総になったのですか？
三間	<p>何社かお願いしたのですが、調理する人間がいないということで断られました。</p> <p>日総だけがやってくれて、</p> <p>それでも最初はずの清掃スタッフが食堂のお手伝いをしながら、なんとかできた状態でした。</p> <p>札幌の山の家、網走の自然の家も食堂業者がいなくて探しているようで、うちも天秤にかける相手もない、という状況です。</p>
安部	地元の業者も無理？
三間	<p>それも難しいですね。条件があわないようで</p> <p>厚岸の方で、昔、給食やっていた方という女性の方も板だのですが、それも条件が合わない断られてしまいました。</p>
安部	<p>日総さんて学校給食にも携わっていますよね。</p> <p>うーん、価格云々も、利用者の声をそれとなく持ってって、日総さんに交渉したりとか(笑)</p>
河内	独占企業になってしまってるよね
三間	定期的に打ち合わせはしていますけどね。
河内	確かに、この値段でこれかってよく聞くので、、、学生たちもかわいそうとも聞きます。笑
安部	<p>リピーターって食事が大事なんです。ここでしか食べられないものなどがあると、また行くようになってるんで、</p> <p>それも無くなったら厳しいかもですね。</p>
安部	<p>施設もね、このネイパルができた年に教員で私来たんですけど、もう30年たっていますよね。</p> <p>至る所でそういうのは、多分見せないようにはしてるけど</p> <p>ところどころ(天井をさしながら)「あ、」って思ってしまう。</p> <p>某温泉街に行ったときも、部屋の窓をあけたら、使わない資材がぐちゃぐちゃになって、、、、</p> <p>そういうところって来た人意外と見てるもんなんで、改善して直していくことも大事なと思います。</p>
河内	雨漏りもすごいですもんね。
安部	<p>冬のアクティビティは、、、</p> <p>ソロキャンプとか流行っているけど、ここでやるかといわれると、、、ここは熊とかかわいから。冬ぐまとかも最近増えてきてますし。</p>

安部	<p>だから、やるなら、スノーシュー等昼間のアクティビティを出していったほうがいい。イグルーとか、然別でもやっていますけど、あそこは温泉や坂もあるからネイパルも似た環境なので、雪のアクティビティ等あるといいかも。その場で寒さを利用してできるものが目玉としてあるといいかも。</p>
三間	<p>私も、冬は寒いから館内で、というイメージを払拭したい。 冬のカンパを主催で取り入れていきたいですね、 冬は熊も出てこないから安心して過ごせますし。 あとは食事と、施設の悪い部分は直すなり、隠すなりします。 これは言っているのかな、大きい修繕も入る予定なので。 それ以外の細かいところは職員で直していきます。 蠣崎校長はいかがですか？</p>
蠣崎	<p>コロナの時期を超えて、こんなに増えたのはすごい、このままいけば、三間さんの言っていたコロナ禍前の数字に戻すというのも希望がありますね。 でも町内の参加者をどうやって増やすかですね。 子供の数が減少している中で。 町内の子限定で厚岸町をみなおしてみないか？というイベントを行うのは？ 中学校では、厚岸町を見直すことも、総合の時間でやっていますね。 あとは、勉強合宿もやってほしい。笑 高校生や若者がはっちゃけて楽しめるイベントがあると、それを見て、子どももやってみたいと思うもんなので、そういう大人向けのイベントを今度は子供向けにしてみようとかもなるかも。 厚岸の人を集めることにパワーを出せると、20000人も軽く超えるんじゃないかと。</p>
河内	<p>フェスですよ。</p>
三間	<p>年初めに、日帰りで短期体操教室やったんですけど、人数20人くらいの中で厚岸の子がまあまあ来てました。 日帰りで集まるイベントをやろうと思います。 あとは、厚岸町の歴史や、学校でどんな状況、視点で学んでいるかを知りたい。 もう、ぜひ今度学校にお邪魔させていただきたいです。</p>
蠣崎	<p>厚岸町って、「花と味覚と歴史のまち。」 って謳ってますけど、厚岸の町花ってなに？とか、その3つをテーマにして町を知ろうというイベントを、町とタイアップしては？ 道の施設なのでそういうの難しいのかもしれないけど。 他にも図書館や、B&Gなどと連携して学習の機会をつくるとか</p>
三間	<p>指定管理者は全然、町との連携には問題ないです。 利用人数を増やすことが第一で、そのうえで利益なので。</p>

蠣崎	<p>中学校では、厚岸の外側の町をみて、厚岸の良さを見る学習をしている。</p> <p>他の町をみることで、厚岸の特徴を認識したり、厚岸もこうなってほしいと考えてほしいと、修学旅行は小樽に行ったりしてる。</p> <p>厚岸の町をとことん学べるイベントを厚岸の子限定で行うとか、商工会や水鳥観察館などと連携して学習の要素を出したりするのもいいかと。</p>
蠣崎	でも中学生は参加少ないよね。
三間	いえいえ、音楽会も来ていただいて、ありがとうございます。
安部	<p>学校がどんな取り組みしてるかとかは、教育委員会（?聞き取れなかった）に聞けばわかる。</p> <p>あとは、来年になるのですが、アッケシソウを人工的に植えて養殖（?）ができないか検討したりしている。</p>
安部	あと、コロナあけて、牡蠣検定も復活しましたよね。その会場として提供するとか各担当の話を聞きながらすすめては
三間	ありがとうございます。ちょうど町の方、酒井さんがいらっしゃってるので、ぜひお願いしたいですが、
酒井	<p>自分は町といっても教育委員会なので（笑）</p> <p>町内の参加者が少ないのはネックですよ。</p> <p>厚岸町って、子供に対する社会教育事業がとてつもなく少ないです。</p> <p>子どもたちは、参加しないので、楽しさが分からないし、</p> <p>子供たちを育ててる親も社会教育事業に参加するメリットを知らない。</p> <p>子供に「こういうのに参加してみてもいいんじゃない？」みたいなアプローチが親からない</p> <p>”親も良さを知らない”、当たり前だけど”子どもも知らない”</p> <p>だから厚岸町の参加者が少ないんだなと思っています。</p> <p>町教委でも、子供向けの事業をしましたが1回目は2人しか集まらなかった。</p> <p>内容は厚岸町で育った木で箸を作って、真龍の家庭科室で調理実習をして、それを作った箸で食べる。厚岸町を知りましょうという趣旨で、これはいい、これは集まるぞと思っていたのに、</p> <p>日曜なのに2人しか集まらなかった。その時は2月で、</p> <p>2回目は、3月に行って、その時は土曜日で必ず13時までに終わらせると謳って募集したところ、30人集まった。</p> <p>もしかしたら、厚岸の人たちは、日曜日がつぶれるのがいやなのかも？</p> <p>あとは、日曜にするならでも15時までとかまで削られなければいいのかも。</p>
三間	傾向がありますよね。
酒井	<p>あとは、町教委でも子供向けのイベントを増やしたいと思ってます。</p> <p>もっと子供会の回数を増やして、そういう土台作りをしようと思う。</p>
三間	連携しましょう

酒井	<p>あと、実際にクリスマスのイベントにボランティアとして参加しましたが、その時に思ったのが、もっと学生をうまく使えばいいなと思った。</p> <p>ころなしか手持無沙汰だったのもあるし、子どもが集まる1時間前に説明されて、すぐに動けるかっていうと難しい。</p> <p>ボランティアとしての明確な役割があって、事前の勉強会があるといい。</p> <p>日高や大雪はボランティアセミナーに参加してないとボランティアには参加できない。そのセミナーでボランティアの役割を明確に絞ってやれば、当日の1時間前の打ち合わせでも「今回はこういう役割ね」って言われても行動できるかも</p>
酒井	<p>それから、中高生のジュニアリーダー組織を作ろうと町教委で考えている。</p> <p>だから、次年度リーダー養成講座とか生徒会フォーラムが復活して嬉しいです。</p>
三間	ありがとうございます。安藤さんいかがですか？
安藤	まず遅れてすみません
安藤	<p>この中（運営協議会の参加者）で、地元出身で地元の方って私だけなんですよね。地元民として考えていることは、”地元民はあんまり地元の事を考えていない”ということです。</p> <p>別に嫌いじゃないけど、厚岸町は第一次産業も潤っているし、ほとんどの人が健全な経営しているから、儲かってて、そんなに町のことを問題視していない。</p> <p>あと国定公園になったけど、何のアピールもない。</p> <p>花と味覚と歴史ってアヤメとかですけど、それらが何かを知っている人も少ない。</p> <p>食育や、国定公園というところをもっとアピールするために、うちとも面としての動きをやっていければと思います。</p> <p>私、高校生マイスターマイスクールでの臨時講師もやっているの、そういうのも繋がります。</p> <p>観光協会では各イベントやっているのですが、商工会とかともやっていますし。</p> <p>あとは、あさり掘りをもっと活用してほしいです。学校だともう次年度は日程決まっているかもしれないですが、平日は観光客も少ないので、学校で来てもらったり、保護者会とかに宣伝したりとか、ここに泊まって、あさり掘りに行ってって。</p> <p>もし体験料が高いなら、教育施設なので少し安くしますし。</p> <p>減額もしますよ教育なら。</p>
安藤	あとは燻製とかどうですか？（青年団？でもやっていて）結構集まってきましたし、人気だからくるかと。
安藤	<p>あとは、夏祭りも人が呼べるかも。</p> <p>厚岸の夏まつりはみこしを担ぐ人が不足しているが、都会だと仕事を無理して休んだりしてまで、担いだりするぐらい。</p>
安藤	<p>牡蠣バーっていうカキキンさんのところでも、弁天神社の奉納を一緒にやって、みこしをかついだりしてたし、そういうので人集められるかも。</p> <p>そういうときに泊まる場所をここにしたり、お酒をここで飲んだりできたらいい。</p> <p>厚岸は8時にタクシーが終わって、夜の足がないから、</p>

安部	厚岸ウイスキー出したりね
河内	若い人を集めては？高校生とかもそうだけど、お母さんが交流する場とかないんですよね。そういう場になればどうかなとかなんかやる時も、ジムに来てる若い子に「こういうのあるけどどう？」とか言ったらいいかも？
蠣崎	前回の協議会でも言ったんですけど、ネイパルって坂の上にあるから坂を利用したガチンコレースをできたらいいのでは？ 消防、高校生とか呼んで、道路も警察にいつて止めてもらって
三間	若者巻き込んでできたらいいですよ。
河内	フェスとかいいですよ、騒いでも怒られないからここ。
三間	この間も釧路のコスプレの団体が来たりして、それも一つの文化だなと感じたり、可能性が広がってきました。
工藤	(発言) いいですか？ 全員から話が出て、ここまでの話でヒントが出てきたのかなと思いました。 さらに付け加えたいのですが、ボランティアの事でして、湿原センターで行っている『子どもクラブ』には厚岸小、真龍小の子が来てます。さらには釧路からも来てます。 子どもクラブは、1年間を通してやっている事業で、月一とか週1とかのプログラムをやって、小学生の参加者が成長して、中学生にあがったら、今度はボランティアになる。 そういうルーティンを作っています。 歴史も大事で次の世代につないでくることが大事。 あさり掘りの話も出てましたけど、うちでも散布の漁師さんと協力してできないか話しているところですけど、それもストーリーを持たせる。 漁師さんの手伝いをしてみるとか、大きなあさり、小さなあさりをとって、小さいのは返してあげたりとか、そういう教育も大事かと。 日本カメラクラブからも連絡きてて、写真撮る高齢者も結構来てるけど、泊まる場所がなくて、厚岸に泊まったり。そのような人たちを繋ぐといいかも。もっと情報発信していくといいかも。 台湾とかも来たけど、語れる場所がないし、厚岸にはウイスキーがある、これも使った方がいい。 厚岸には本当に題材素材が豊富。うちならもっとうまく活用する。 それから、子どもクラブを体系的にするといいかも。 日帰りだけど、保護者も一緒に体験しませんか？もやれるし、用事ある人は観光してて
	情報発信が大事。 こういうおいしいものがある、とか。 浜中もおんなじ悩みなので今後も協力しながらできると思う。

三間	<p>みなさんご意見ありがとうございます。</p> <p>来年度の計画（イベントカレンダー）の資料を見ていただけますか。</p> <p>来年度の計画は、清水主幹に厚岸のいいところは何だろう？、悪いところは？、などのワークショップをやりながら組んできました。</p> <p>昨年度まではあまり入っていなかった、学校の取り組みを取り入れた事業となっています。</p> <p>防災リーダーをそだてて、防災キャンプのボランティアとして参加するとか、ボランティアセミナーのあとに子供の日を設定するなどストーリーを考えています。</p>
三間	さっき出た様々な意見をだべさに融合出来たらもっとすごいものになりそうです。
三間	<p>あとは、家族だけしか参加できないやつとか、</p> <p>海の環境レスキュー隊も来年度はプラスして森も入れて考えようというより、SDGsに特化した事業にしようと思います。</p> <p>生徒会フォーラムかわきりに若者向けを入れていきたい。</p> <p>またご意見ください。</p>
三間	イベントカレンダーへのいけんありましたら、
河内	<p>冬の防災キャンプもありかと。避難所の運営趣味レーションとか</p> <p>大人も子供も入れてやるのは訓練も兼ねて</p> <p>ネイパルは実際に避難所に指定されてますし、そういうのはネイパルだからできる事かと。</p>
工藤	それこそ行政巻き込んで、やるのは？
酒井	実は、生涯学習課でやろうかと思っていたので、協力してもらえたら相当いいことできるんじゃないかと。
三間	冬の災害って大勢亡くなるって言いますしね。
河内	避難所の運営とかを子供だけじゃなく、大人を巻き込んでやるとか、もしそういうのあったら、私も参加したいですし。
三間	防災ゲームも子供だけじゃなく、大人も一緒に考える等も
河内	それなら私も参加したいです
三間	<p>ではそろそろ、お時間となりましたので。</p> <p>今後とも皆さんと連携して運営していきたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひします。</p>